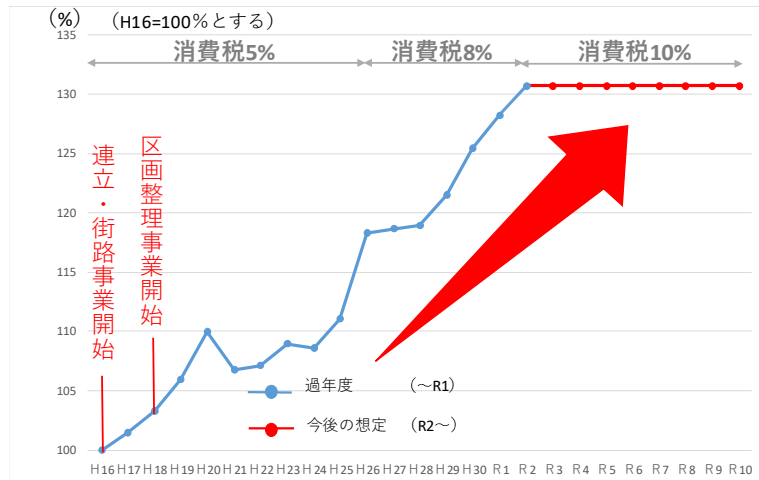


①全国的な動向に係る要因 50.0億円増額

- 全国的な建設需要の拡大に伴う、**人件費や資材単価の高騰**
建設工事費デフレター
(人件費、資材単価等)の推移
- 消費税の引き上げに伴う影響

【内訳】
連立：14.0億円
区画：24.0億円
街路：12.0億円



②社会的な動向に係る要因 15.4億円増額

- 水道管の耐震化
防災の観点から平成28年度より市全体で耐震管を採用することになったため、**管種を変更(非耐震管→耐震管)**

【内訳】
区画：4.0億円
街路：11.4億円



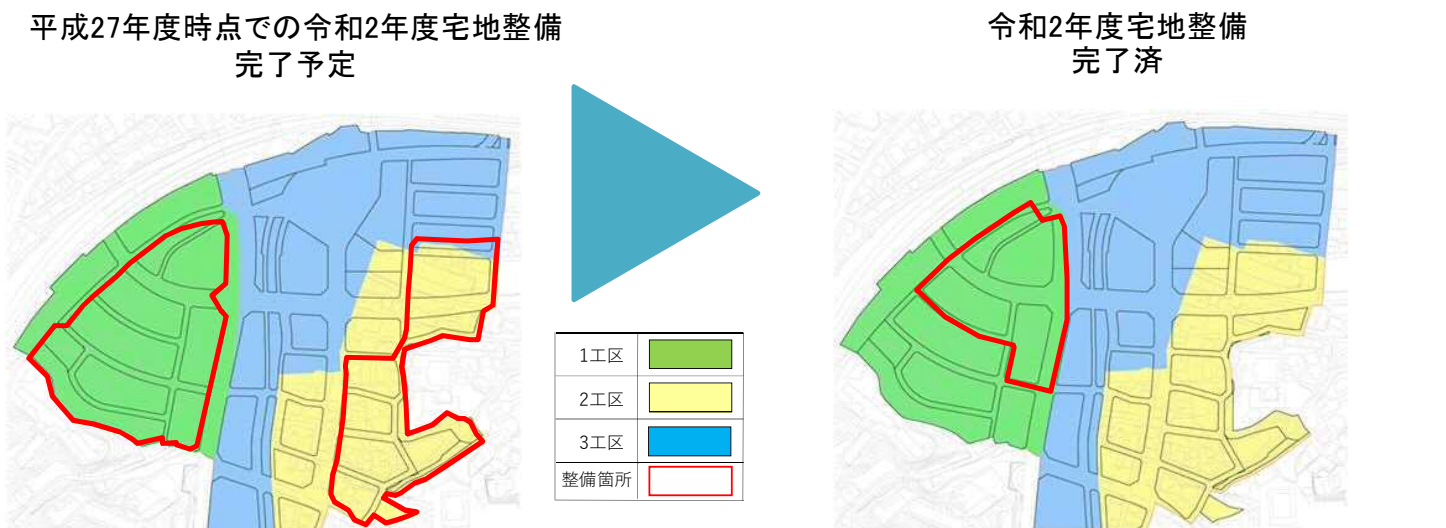
- 電線類地中化工事の実施
防災の観点から電線管理者との協議が整ったため平成29年度より**電線類地中化工事を実施**



③移転交渉の難航等に係る要因 14.0億円増額

- 仮住居費用や仮インフラ確保に係る費用の増
一部地権者の移転交渉の難航に伴い、**地区外への仮移転期間が延びたことで、仮住居等に係る費用や下水道等の仮インフラに係る費用の増額**
- 施工機械の変更に伴う増額
小規模な範囲で段階的な施工をせざるを得なかったことで、**施工単位の見直し(地区単位から街区単位への変更)に伴う施工機械の変更**

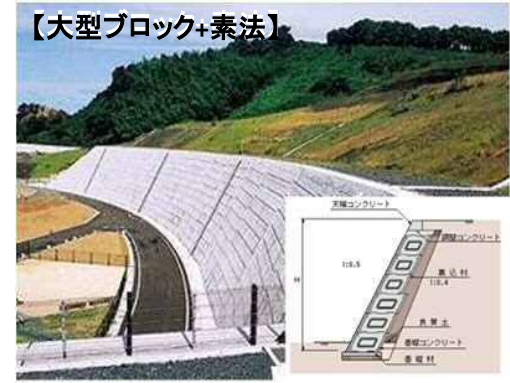
【内訳】
区画：14.0億円



④現地の施工条件に係る要因 15.6億円増額

- 擁壁工法の工法変更
宅地整備に伴う擁壁工事において、詳細な地質調査の結果、**安全性を確保するため工法を変更(大型ブロック+素法→補強土壁)**

【内訳】
区画：8.0億円
街路：7.6億円



- 地盤改良工事の実施
用地取得後の地質調査の結果、**一部の地盤が軟弱地盤であることが確認されたため、地盤改良工事を実施**

